



子どもの体験格差を考える 吉野川円卓会議

テーマ

吉野川市山川町における子どもの体験。何が足りないのか、誰とつながるといいのか。子どもの育ちを取り巻く現状と地域資源を確かめる。

8月27日(木)
18:30~21:30
受付 18:00~

会場 | 吉野川市山川町 山瀬公民館
対象 | テーマに関心のある方、どなたでも
参加費無料でご参加いただけます
定員 | 30名程度

参加申込は
こちら



主催 | 公益財団法人とくしまコミュニティ財団
共催 | 一般社団法人ネイテック吉野川 後援 | 吉野川市教育委員会
協力 | 公益財団法人みらいファンド沖縄、NPO法人まちなか研究所わくわく



論点提供者

原田 真 (一般社団法人ネイテック吉野川 Product Manager)

徳島県吉野川市山川町は、人口減少と少子化が進む地域です。小中学校はあるが高校は町内になく、多くの子どもは進学や就職を機に地域を離れていきます。

この円卓会議は、県民370人の寄付で設立された「とくしまコミュニティ財団」の設立記念助成から生まれました。財団が掲げるテーマは「子どもの体験・教育格差を、みんなで解決する」。地域の課題は、多様な立場の人が手を取り合ってこそ動く。その考えのもとに、原田さんの取り組みが選ばれました。

山川町でまちづくりに取り組んできた原田さんには、実感があります。地域の人それぞれに動く意欲はある。なのに、その力がうまく噛み合わない。今回「子ども」という切り口でこの問いを確かめようと、放課後教室や空き家を活かした居場所づくりを始めました。動かしてみても、見えてきたこともあります。

子どもの育ちを取り巻くいまを、それぞれの立場から持ち寄ります。何が足りないのか。誰とつながれば機会は広がるのか。「私なら何ができるか」を持ち帰れるよう、みなさんと一緒に確かめます。

円卓会議とは？

円卓会議とは、地域社会において多様な主体が連携することをめざし、テーマ（課題）を共有し、アイデアとネットワークを持ち寄る対話の場です。企業・行政・地域・学識・メディア等、多様な見地を有するメンバーが一堂に会し、提示された課題の解決をめざして議論します。



子どもの体験格差を考える 吉野川円卓会議

論点提供者

原田 真（一般財団法人ネイテック吉野川 Product Manager）

着席者

木村 美恵子 氏（高越学童おひさま・あおぞら 支援員代表）

尾之上 真友子 氏（道しるべサポート代表）

木屋村 雅信 氏（吉野川市教育委員会 教育長）

田中 義人 氏（鳴門教育大学准教授）

地元中学生

司会進行：平良 斗星

（公益財団法人みらいファンド沖縄 副代表理事）

板書記録：宮道 喜一

（NPO法人まちなか研究所わくわく 代表理事）

タイムテーブル

18:30 オープニング

地域円卓会議について

18:40 論点提供

18:55 セッションⅠ

20:05 サブセッション（3～4人グループで意見交換）

20:35 セッションⅡ

21:10 ふりかえり・まとめ

21:30 円卓会議 終了

お問い合わせ

公益財団法人とくしまコミュニティ財団

メール：info@tokukomi.org

電話：090-5145-3040